

# 子育て支援だより

## 「子育てワンポイントアドバイス」

### 第108回 「子どもにレッテルを貼らないで」

こころの相談員 小林 節子

子どもが幼児期ともなれば、ほとんどの親が自分の子どもの性格を言い表すことができるのではないのでしょうか。「内気で引っ込み思案」「頑固」「落ち着きがない」「よく泣く」などの否定的な面もあれば、「やさしい」「明るい」「素直」など。

確かに人は持って生まれた気質というものがあり、それがすでに幼児期に顕著で（兄弟でもずいぶん違いがある）のを実感している親は多いことでしょう。しかし、性格というのは人や物事にどのように対処するか、状況にどう反応し行動するかということから判断するとすれば、幼い子どもの性格はまだまだ未知数といえるでしょう。親が安易に本人の前で「本当にあなたは臆病ねえ」「何でそんなに頑固なのよ」などと否定的なレッテルを貼ってしまうと〔ラベリング効果〕とって、本当にそうした傾向が強まることがあります。

頑固といっても子どもの発達過程の中で自己主張が強くなっている時期なのかもしれないし、落ち着きがなくよく動き回るのは幼児期の子どもの特徴とも言えるし、優しさがないように見えても、まだ社会性が未熟なだけかもしれません。

ともかく子どもは発達途上にあるのです。いろいろな可能性に満ちています。親が早くから、「この子はこういう子だ」とレッテルを貼るのはやめましょう。私がいつもお話しするように、子どもの「自己肯定感」を高めるような言葉がけをしてください。

※小林相談員は、あさひ園や育児相談にて相談活動を行っています。

## 11月活動報告

### 11月8日（土） マタニティ教室②（パパママ教室）

助産師さんによる、  
沐浴指導。産まれてくる赤ちゃんの  
ためにパパも真剣です。



次回：平成27年3月7日（土）  
10：00～11：30

対象：妊娠20～35週の妊婦とその家族  
（対象週数以外の方も参加可能）

内容：パパの妊婦体験、沐浴指導、  
分娩に関するお話等

※参加ご希望の方は、子育て健康課まで  
ご連絡ください。

TEL 377-5652